

## 第124回 『わかるように伝えていますか』

香川大学教育学部附属幼稚園，園長 坂井 聡  
香川大学教育学部附属坂出小学校，校長



私が小学校の校長を拝命して3年目になります。初年度、副校長先生から「校長としてどのような学校にしたいのかを絵にしてください。玄関に飾りたいので、お願いします」といわれました。そこで、描いてもらった

のがこの絵です。身長が違う子どもたちが、それぞれ台の上に乗ってサッカーの試合を見えています。本校に来ている子供たちには、同じ景色を見せたいというのが私の願いです。凸凹のある色々な子供たちが学校には通ってきているのですが、その子供たちがそれぞれ配慮を受けながら、同じ景色を見ることができるようになれば良いと思うのです。子供たちには、このように伝えました。この学校は、困っている児童がいたら特別扱いをする学校です。それは同じ景色をみんなに見てもらいたいと校長先生が思うからです。

中には、あの子だけ特別扱いされてずるいと感じることがあるかもしれません。それは、同じ景色を見ることができるよう担任の先生に特別扱いしてくださいと校長先生がお願いしているから当然です。

でも、校長先生は担任の先生にもう一つお願いしています。それは、どの子にも困っていることが必ずあるから、どの子にも特別扱いするようにというお願いです。必ずどこかで特別扱いされているはずで、それに気づくようになればよいですね。みんなが同じ景色を見ることができるようになりますように

二学期もそんな学校にしていきたいと思います。

～坂井聡先生の紹介～

((プロフィール))

香川大学教育学部卒業 金沢大学大学院教育学研究科修了、香川大学教育学部附属養護学校など養護学校教諭を経て、現在香川大学教育学部障害児教育コース准教授。1997年には自閉症のコミュニケーション指導で辻村奨励賞受賞。2013年より教授に就任。